

令和6年産

気仙沼・南三陸 稲作情報 第5号

令和6年7月2日発行

宮城県米づくり推進気仙沼地方本部・宮城県気仙沼農業改良普及センター

TEL 0226-25-8069 FAX 0226-22-1606

今後の管理のポイント

- 葉色を維持し収量・品質を確保するため、追肥を行いましょう。
- いもち病の発生に注意し、発生が確認された場合は速やかに防除しましょう。

1 気象の概況

6月は上旬に気温が低く、日照時間が少ない日がありましたが、期間を通して概ね平年を上回りました。梅雨入りは6月23日となり前年より14日遅くなりました。

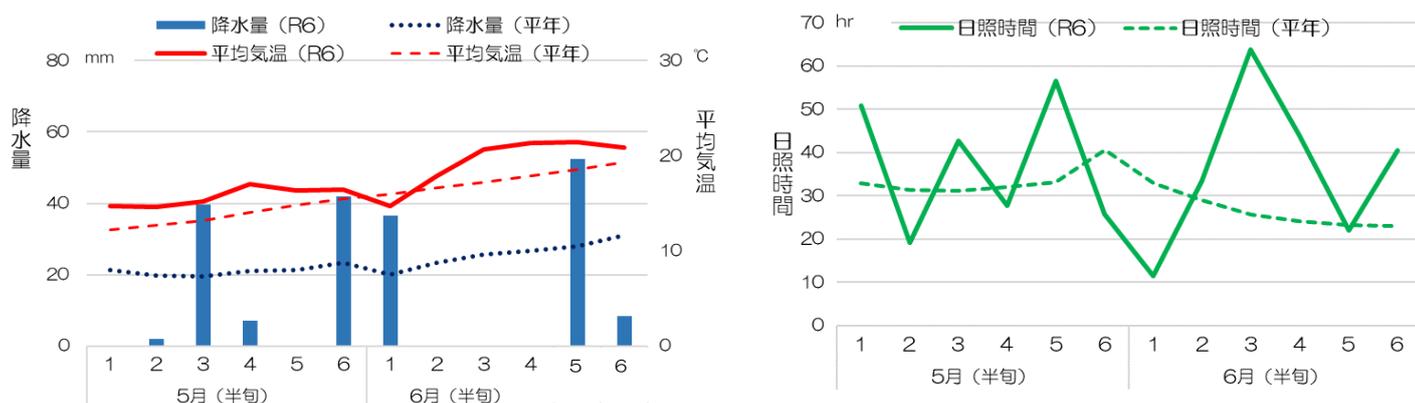


図1 気象経過図（気仙沼アメダス：5月1日～6月30日）

2 水稻生育調査ほの生育概況

6月は高温で推移したため、概ね順調な生育となっています。幼穂は確認されませんでした。

表1 水稻生育調査結果（7月1日調査）

品 種 地区名	年	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色値 (GM)
ひとめぼれ 気仙沼市本吉町	R6	5/20	47.4	606.4	37.2
【参考】 ひとめぼれ 気仙沼市本吉町	R5	5/14	48.3	676.0	39.0

※生育調査ほの見直しにより、今年度から管内の調査ほは1か所となり、また、ほ場（担当農家）を変更しています。このため、前年比・差及び平年比・差はありません。



生育の状況

3 今後の栽培管理

(1) 水管理

- ・中干しは、幼穂形成始期（出穂 25～20 日前、幼穂長 1～2 mm）までに終わらせましょう。
- ・中干し終了直後は走り水程度（表面に浅く水を行き渡らせる）とし、徐々に湛水状態に戻して、その後は間断灌水または飽水管理としましょう。
※飽水管理とは、水田の足跡に水がなくなったら入水し、表土が十分湿ったら落水する方法。従来の間断灌水に比べてより土壌を酸化的に保ち、根の活性が高まる管理方法です。
- ・平均気温で 20℃以下の低温が続く時は、できるだけ深水にしましょう。

(2) 追肥

- ・収量や品質を確保するには、葉色を落とさない栽培管理が重要です。品種ごとの標準的な追肥の目安（表 2）と生育ステージ（表 3）を確認して追肥しましょう。

表 2 追肥の窒素施用量の目安

品 種	窒素施用量 (成分量kg/10a)	
	幼穂形成始期 (出穂25日～20日前)	減数分裂期 (出穂15～10日前)
ひとめぼれ	1	1
ササニシキ	—	1.0～1.5
だて正夢	—	2
	1 (茎数が少ない場合)	1 (幼穂形成始期に1kg を追肥した場合)

表 3 幼穂の長さとお穂までの日数の目安

生育ステージ	出穂前 日数	幼穂長 (mm)	葉耳間長 (cm)
幼穂形成始期	25日	1～2	—
減数分裂期	始期	15日	30～40
	盛期	12日	80～100

注) 葉耳間長：止葉の葉耳とその下の葉の葉耳との間隔によって、出穂前日数を予想することができます。

(3) 病虫害防除

①いもち病

- ・水田をこまめに見回り、発病がみられたときは、速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。
- ・追肥後は罹病しやすくなるため、発生に注意しましょう。

②斑点米カメムシ類

- ・水田内のヒエやイヌホタルイ等の雑草は、稲の出穂前に斑点米カメムシ類を水田に呼び寄せるので、雑草対策を徹底しましょう。
- ・畦畔の草刈りは、出穂前 15～10 日に終わらせましょう。

(4) 雑草防除

- ・残草があるほ場では、雑草の種類や葉齢、稲の生育ステージを確認し、中・後期剤等を適期に散布しましょう。

4 金のいぶきの栽培管理

(1) 調査ほでの生育状況

㎡当たりの茎数は 626.5 本と、生育の目安（目標）に達しています。幼穂は確認されませんでした。

表 4 生育調査結果（7月1日調査）

品 種 地区名	年	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉色値 (GM)
金のいぶき 気仙沼市本吉町	R6	6/1	41.3	626.5	39.4
	前年比・差	+12	94%	89%	101%
	平年比・差	+18	89%	104%	109%

注) 平年値は令和3年から令和5年までの3か年の平均値

(2) 今後の栽培管理

- ・「金のいぶき」の葉色は、幼穂形成期頃から「ひとめぼれ」に比べ淡く推移します。
- ・追肥は、葉色維持のため幼穂形成期に窒素成分で 1 kg/10a、登熟向上のため減数分裂期に窒素成分で 1kg/10a を基本とします。
- ・「金のいぶき」はいもち病に弱いので、予防防除に努めるとともに、発生を確認したらすぐに茎葉処理剤で防除しましょう。

5 直播栽培

(1) 調査ほでの生育状況

前年を上回る生育となっていますが、昨年と同様、漏水が見られたため、生育は停滞しています。

表 5 水稲生育調査結果（7月1日現在）

品 種 地区名	年	播種日	苗立率 (%)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (GM)
ひとめぼれ 気仙沼市本吉町	R6 前年比・差	3/25 +10	57.2% +20.8	38.9 107%	278.1 208%	33.1 117%

※調査ほ場は、前年から場所を変更しています。
※播種方式は、条播（グレーンドリル）

(2) 今後の栽培管理

前述の「3 今後の栽培管理」を参照。

6 東北地方の1か月予報（仙台管区气象台6月27日発表）

○予報のポイント

暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。

◇ 7月も引き続き高温が予想されています。熱中症に対する備えを万全にしましょう。



次回の稲作情報の発行は、令和6年7月11日を予定しています。